

第19号  
平成27年3月

# 北野町連だより

夢と口マンのあふれるまち

発行者  
北野地区町内会連合会  
会長 飯田淳二

題字 木村信也氏（南北野）



北野地区町内会連合会  
会長 飯田淳二

皆様、新しい年2015年を迎え、お健やかにお過しの事とお慶び申しあげます。

北野「町連だより」第19号が皆様のお手元に届くころは、木々の芽も膨らみ暖かい春が近づいていることと思います。

改築途中にありました北野連合会館も、昨年12月25日装いも新たに完成しました。暮れも押し迫っておりましたが、執行部をはじめ町連の役員でなんとか無事に引越すことができました。

新会館の建築には、各町内会・自治会の会員の皆様はじめ、北野にお住いの個人厚志者の方々のご寄附や各企業の皆様のご協力を戴き、目標の金額を達成することができました。重ねて厚くお礼申し上げます。

1月25日、完成した新会館1階集会室におきまして落成式を開催致しました。感謝状の贈呈式に続き、札幌市市民まちづくり局 池田佳恵局長様、清田区 新谷光人区長様をはじめ130名のご来賓の皆様にご出席をいただき、祝賀会を開催させていただきました。

会館は1階に北野まちづくりセンターがあり、廊下伝いに北野地区福祉のまち推進センターがあります。総面積450m<sup>2</sup>の建物の中には福まちの隣にサロンが作られ、皆様がいつでもおしゃべりや、お休みの時間にお使いいただけるようになっております。

北野中学校体育館に素晴らしい歌声、音色が響きわたっていました。



12月6日 青少年音楽のひろば

子供10チーム大人2チームで熱戦をくりひろげました。大人チームは完敗！



2月7日 子どもかるた大会

また会館の中は1階・2階とも、夏の暑さに備えて冷房設備を致しております。カラオケ設備は1階の集会室と2階の会議室にありますので、お部屋を選び思い切り歌ってみてはいかがでしょうか。

会館は30年を経て再び此処に新築されました。30年前にも大変ご協力戴きましたが、皆様の生活は以前と異なり、ご苦労を乗りこえて今を迎えていらっしゃる事と思います。その中で再度新会館建築にむけてご寄附をお願い申し上げ、ご理解とご協力いただきました事に厚くお礼を申し上げます。この新北野連合会館が何時でも喜んで大切に使われ、北野地区の拠点として後輩に立派なお手本を残していくければ決意を新たにしています。地域の皆様のなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成26年度の事業も計画通りにお陰をもちまして終了する事ができました。その中で大イベントあります「ふれあい夏まつり」は夜には雨もあがり花火を楽しんでいただきました。

北野町連は各部が例年、事業の予算を組み立て、その計画を総会において決定され、北野地区町内会連合会の事業として実施されるものであります。

北野町連の事業が活発に進んで行く事が私たちの仕事と考えております。皆様のご意見を参考にしたいと思いますので宜しくお願ひ致します。

これからもまちづくりの原点は各单位町内会・自治会の活動にあります。町連と一つになって情報を共有し、自分たちの住み慣れた北野のまちを育てて行きましょう。

待望の新連合会館が完成、ご来賓を含め130名でお祝いをしました。



1月25日 連合会館完成落成式典

子供たち60名がチューブすべりなどで冬の遊びを満喫しました。



2月15日 雪とあそぼう

## 会館落成式盛大に

念願でありました北野連合会館が完成し、今年1月25日、130名のご列席のなか落成祝賀会を盛大に執り行いました。

新谷光人清田区長、飯田淳二北野地区町内会連合会会长のご挨拶の後、来賓を代表して札幌市市民まちづくり局長の池田佳恵様、清田中央地区町内会連合会会长の鈴木亨様よりご祝辞をいただき、北野の発展と前途を祝してゆうそうな響楽太鼓と共に祝宴に入りました。

連合会館は約1億6千万円程の建築費を要しましたが、おかげで皆様に喜んで使用いただける建物になりました。これも札幌市の理解と、17単位町内会・自治会会員の皆様、89社に及ぶ企業、団体さまの温かいご支援とご協力のたまものであり感謝を申しあげます。

### 感謝状贈呈

#### 1、新谷光人清田区長より贈呈

##### 17単位町内会、自治会代表受賞

北野地区町内会連合会会长

飯田 淳二 様

##### 企業、団体代表受賞

有限会社 北野総業社長

田中 信吉 様

##### 個人代表受賞

濱田満里子 様

#### 2、飯田淳二北野地区町内会連合会会长より贈呈

##### 北野連合会館建設期成会会長

笹出 昭夫 様

##### 一般社団法人札幌馬主協会会長

下河辺俊行 様

連合会館は北野地区の地域づくりの拠点として利用いただく皆様の会館です。

会館内のまちづくりセンターは住民票、印鑑証明、戸籍謄本などの諸証明の取り次ぎ、地域まちづくり活動の協力、支援などの取り組みを行っており、福祉のまち推進センターは住民の社会福祉の増進を図り、明るい住みよい地域社会をつくることを目的に多様な活動を行っています。



町内会連合会 飯田淳二会長挨拶

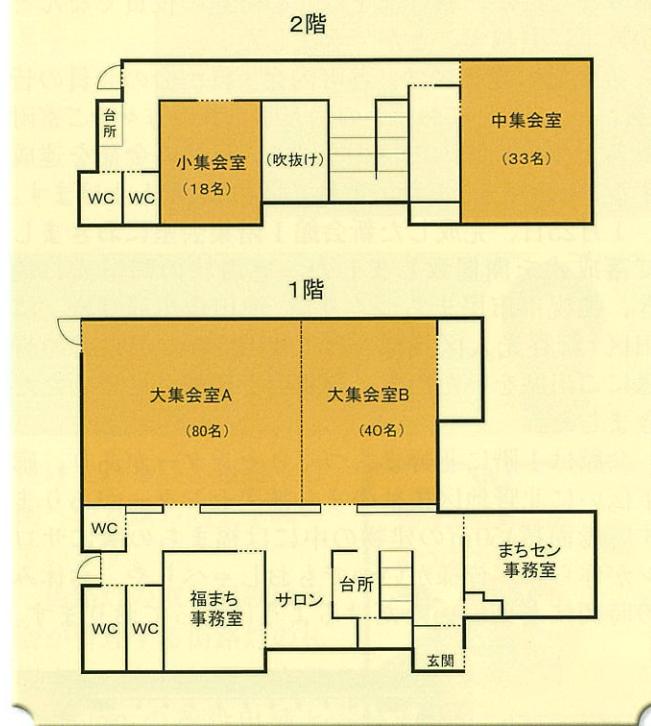


新谷光人清田区長からの表彰



17単位町内会・自治会会长の挨拶

北野連合会館 平面図



### 会館の利用について

新しい会館は、大・中・小の3つの集会室ができました。1階の大集会室はAとBに仕切ることが可能で、A+B、Aのみ、Bのみの3通りの使い方ができます。

集会室の使用料は、半日単位で600～1000円となっており、冬期間は別途、500～1100円の燃料費が加算されます。また、町内会等の団体以外がご利用の場合は、使用料の一部が免除にならないため、更に450～3300円かかります。

## サロンを気軽に利用して下さい!

新会館に明るく開放的なサロンが開設されています。皆様のいこいの場となるサロンです。

日々の暮らしの安心や楽しみは自分一人だけでは限界があります。ちょっとした困りごとを助け合い、ちょっとした楽しみを分かち合う、そんな付き合いが近所の方々、北野地区の人達と寄り合い、語り合い、支え合い、楽しみながら絆を深める、そんな集いの場になって欲しいと願っています。

10数名ほどでしか利用できない狭いサロンですが、楽しい笑い声が毎日聞こえるよう皆様にお使いいただければと思います。

**福まち**では毎月第4週まで、月曜日は午後1時～4時、水曜日は午前9時～12時に福祉相談を受けておりますので気軽に越し下さい。お待ちしております。



## 北野防災ニュース 第8回 防災研究会

日時：2015年2月18日（水）14:30～16:00  
会場：北野連合会館大集会室

開会挨拶 北野防災研究会 飯田 淳二 会長

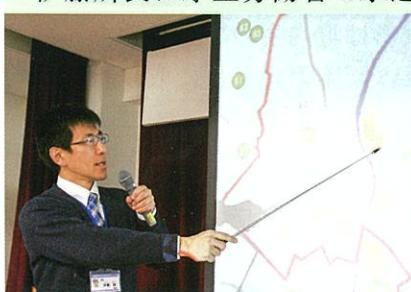
講演 「災害・危機に備えて」

講師 北野まちづくりセンター 伊藤 誠 所長

平成23年3月11日に発生し、約2万人の痛ましい犠牲者をだした東日本大震災は4年を経過致しましたが、いまだ東日本では大きな余震が起きています。昨年の数々の火山噴火といい自然の力に私達は再度認識を新たに持つ必要があります。

今回の北野防災研究会は「災害・危機に備えて」と題し、過去の例をふまえ再度災害に備えての勉強会です。講師は北野まちづくりセンターの伊藤誠所長にお願い致しました。

伊藤所長は厚生労働省で水道施設の耐震基準改正や災害対策を担当し、前職の札幌市水道局では、東日本大震災で被災した石巻市へ復旧隊の隊長として現地



に派遣されるなど全国の防災対策や災害支援に関りました。

講演は昨年9月11日に起きた豪雨による大雨警報、

危険が及ぶ可能性があるため、安全な場所への避難をすすめ、うながす避難警報、この避難警報よりも危険度や緊急性が高く、危険が目前に迫っている場合に発せられる避難指示など風水害における情報と、札幌市でいつ起きてもおかしくない地震に取るべき準備、行動など普段の備えについて講義されました。

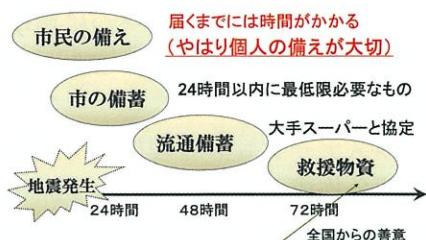


伊藤所長は「人間の心理として不安を抑えるため都合よく考える傾向があり、自分は大丈夫！と思ひがちです」と話されました。

日頃から危機感を持って家具の固定や避難場所の確認、非常持ち出し等しっかり準備をし、万一の事態への備えをしましょう。

町内会連合会も各町内会・自治会と連携した災害対策に取り組んでまいります。

3日間は市民一人ひとりの備えが大切



## お知らせ

### 会館利用の印刷・コピーについて

- ・印刷 2階 用紙は持参して下さい  
製版 1枚70円 印刷 白黒1色 1枚1円  
赤黒2色 1枚2円
- ・コピー 1階サロン室 用紙は不要です  
コピー 白黒1色 1枚4円  
カラーはありません

(コピー代金は平成27年5月1日より10円から値下げ)

## 本日の流れ

- 1 北野防災研究会について
- 2 風水害
- 3 風水害への備え
- 4 地震
- 5 札幌の地震
- 6 札幌大地震 ミュレーション
- 7 地震への備え
- 8 今後の課題

# 受賞おめでとうございます

## 受賞の喜びを 活動のエネルギーに変えて

この度、札幌市防災表彰という栄誉をいただき、大変うれしく思います。要援護者と支援者をマッチングさせ、地震時を想定した避難訓練を実施してきた活動が、評価されたものと感謝致します。

5年前、自治会住民の「援護を必要とする人」と、「支援できる人」の希望をアンケート形式で調査し、近隣の方々をうまくマッチングさせ、支援体制を整備しました。アンケートを取る準備が予想以上に大変でした。

第1回の訓練では、なかなか実現できなかつた「要援護者」と「支援者」との顔合わせを中心に行なってきました。

### 平成26年度 札幌市防災表彰式



北野第二団地自治会 会長

菅 勝



第2回の訓練では、自力で避難できない人の手助けにと、防災庫に揃えてきた車椅子やリヤカーなどの防災用品を利用しての実施でした。

今年度第3回の訓練では、より実際の地震時を想定して自力で避難や受付確認で来ていない要援護者を迎えるなど、防災役員の受け入れ体制や避難方法の工夫をしました。

今後は、これまでの訓練を生かし、多様な災害時や季節を想定し、自治会員全員を対象とした避難訓練を実施したいと考えています。



## クリーンさっぽろと 街路灯組合のダブル受賞を受けて

町内活動の基本方針の一つに環境美化をあげ、ごみステーションの当番制、ごみの減量化を含めて取り組んでいます。

ごみステーション管理は、1週間単位の当番表を1年間分作成し実施しています。また分別の啓蒙とカラス被害対策などの管理情報を年数回作成しています。「早朝ごみ出し啓蒙指導」を平成25年度には2ヵ月に渡り、平成26年度は1ヵ月間パトロール隊のもと当会が独自に実施致しました。

環境美化は保健衛生部として春の町内一斉清掃、老人会を中心公園の草刈、ごみ拾い、女性部、青少年育成部、老人会が分担して春の花壇清掃と花の植え



西北野町内会 会長

山崎 敦子



付けを行ない、道路や公園への意識の向上を図っています。

街路灯の取り組みは当会が管理する街路灯の札幌市への移管、北野小学校付近への新設申請と受諾、LED化への推進、街路灯・支柱の点検、破損箇所の修理依頼などです。

昨年度の二つの表彰は町内会の事業活動を、役員と会員皆様の絶大なるご協力のもとに取り組んだ内容が評価された結果だと思います。

ご協力いただいた役員、会員皆様には深く感謝すると共に今後今回の表彰を契機として西北野町内会の皆様の絆がより深まり安心安全で明るく住み良い街となりますよう、これからも努力してまいります。



西北野町内会  
保健衛生部長